

# 矢板市長 斎藤氏再選



## 2105票差、新人和田氏下す

### コロナ警戒異例の選挙戦

投票率58.38%  
過去最低

## 下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社2020

読者室 028-625-1179

(受付 月～金・午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売部 028-625-1120(販売)

事業部 028-625-1134(事業・教育)

営業部 028-625-1133(広告)

下野新聞社ホームページ

<https://www.shimotsuke.co.jp/>

## 号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中!

お申し込みは

フリーダイヤル

0120-810081



選管確定=12日午後10時41分

当 8,862 斎藤淳一郎 47 無現②  
6,757 和田 安司 59 無新

(敬称略、丸囲み数字は当選回数)

任期満了に伴う矢板市長  
選は12日投票が行われ、  
無所属現職の斎藤淳一郎

氏(47)が、無所属新人で前市議会議員長のホテル業和田安司氏(59)に自民、公明推薦を2105票差で退け、再選を果たした。投票率は過去最低の58.38%。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、集会や握手などの運動が制約される異例の選挙戦となった。

斎藤氏は「改革を止めるな」をテーマに4年間の実績を強調。選挙戦ではコロナ対策を訴えの中心に据えて支持を集めた。和田氏は政権与党の支援を受け、国や県とのつながり強化などを訴えたが及ばなかった。

期日前投票は過去最多だったが、最終的な投票率は前回(65.92%)より7.54%低く、これまで最も低かった1967年市長選(59.71%)を1.33%下回り、53年ぶりに最低を更新した。当日の有権者数は2万6966人(男1万3245人、女1万3721人)。

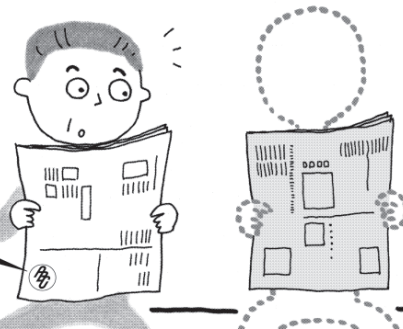
午後10時25分ごろ、斎藤氏当選確定の一報が入ると、同市鹿島町の駐車場に集まった支持者から大きな歓声が上がった。斎藤氏は「厳しい環境の下での選挙だったが、多くの市民の皆さんに私の思いや考えに共感してもらい、立派な票をいただいた。本当にありがとうございました」と喜びを語った。

一方、和田氏は同市末広町の選挙事務所で「不徳の致すところ。将来に向かってワンチームのまま矢板を守り続けていきたい」と敗戦の弁を述べた。

再選を決め、支持者らと共に万歳する斎藤淳一郎氏(左から3人目)  
12日午後10時41分、矢板市鹿島町、柴田大輔撮影

ABC部数は  
読者が見える  
数字です。

当紙の  
部数は  
ABCが確認  
しています。



合理的なマーケティング・広告活動には、  
正確な部数の確認が欠かせません。  
ABCは、第三者機関として新聞・雑誌の部数を公査し、  
発表しています。



一般社団法人 日本ABC協会 新聞雑誌部数公査機構  
Japan Audit Bureau of Circulations  
<http://www.jabc.or.jp>